

皮膚科学の進歩に寄与する研究報告書

忙しい 20 代の女性の方

「海森水」は、20 代女性の「なりたい肌」を実現します-

忙しい 20 代の女性に、リノール酸含有で合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品「海森水」を提案します。この製品は、ニキビ、乾燥、肌荒れ、毛穴の開きや黒ずみなどの肌トラブルだけでなく、化粧のノリを良くして見た目の美しさを引き立てるのに役立ちます。

生活習慣や特にスキンケア習慣による皮膚バリアの状態が、ニキビ、乾燥、肌荒れだけでなく、毛穴の開きや黒ずみなどの毛穴トラブルや見た目の美しさに大きく影響を与えています。この科学的事実を 20 代の女性はほとんど知りません。

リノール酸含有合成界面活性剤不使用のエマルジョン化粧品「海森水」が役立つ根拠

- エマルジョンの重要性: 植物油に含有している成分は鉱物油とは異なり、単体で用いても角質細胞間脂質に浸透します。水分と油分が適切になじむエマルジョン状態にすることで、植物油成分がさらに効果的に角質細胞間脂質に浸透します。そのため、有効成分を角質細胞間脂質に浸透させるために、エマルジョン状態に仕上げることは、スキンケア製品として非常に重要です。
- 植物油の特性: 植物油は、主に脂肪酸の構造と親油性 (植物油の分子構造が皮膚の細胞間脂質に類似している) のおかげで角質細胞間脂質に浸透しやすいです。一方で、鉱物油は分子が大きく、また分子構造が皮膚の細胞間脂質に類似していないため、皮膚の表面に留まりがちです。
- 脂肪酸の構造や特性: 植物油にはリノール酸やオレイン酸などの脂肪酸が含まれており、これらは皮膚に吸収されやすい性質を持っています。細胞間脂質がバリアとしての働きをするためには、リノール酸が不可欠です。オレイン酸には、バリアとしての働きはありません。
- リノール酸・ビタミン E 含有のエマルジョン化粧品「海森水」: 海森水は、角質細胞間脂質への浸透性が良く、リノール酸を効率よく角質細胞間脂質に届けます。これにより、セラミドと結合してアシルセラミドを形成し、皮膚バリアを修復・強化します。なお、ビタミン E はリノール酸の酸化防止剤として働き、リノール酸の効果を維持します。
- 皮膚バリアの修復と強化: 角質細胞間脂質へ浸透したリノール酸はセラミドと結合してアシルセラミドを形成します。これは皮膚バリアを修復し、正常にバリアが機能するために不可欠です。バリア機能が正常に機能することにより、肌が水分を保持し、乾燥や炎症から守られます。水分蒸散と異物侵入を阻止するバリア機能を促進します。
- 合成界面活性剤不使用: 合成界面活性剤不使用であるため、長期使用しても皮膚バリアが損なわれることはありません。合成界面活性剤は、皮膚バリアを破壊し、乾燥や炎症を引き起こすことが多いため、その影響を回避できます。なお、リノール酸が含有した植物油を水分と乳化させる技術は、現在のスキンケア製造技術では合成界面活性剤を使用しなければできません。合成界面活性剤不使用でリノール酸含有のエマルジョン化粧品をつくるというのは、まさに自然の恵みとしか言いようがない。それが現実です。それほど難しいということです。
- 科学的根拠: 植物油、リノール酸とビタミン E を含有したエマルジョン、合成界面活性剤不使用の製品が皮膚バリアの修復・強化に効果的であることは、皮膚科学の研究によって確認されています。リノール酸の皮膚バリア修復効果は、多くの研究で支持されています。
- 実際の効果: ニキビ、乾燥、肌荒れ、毛穴の開きや黒ずみなどの肌トラブルが改善された、見た目が美しくなった事例「使用者からのフィードバック」が多数あります。

これらの理由から、「海森水」は 20 代女性の「なりたい肌」を実現します。

Uminomori achieves the skin you want in your twenties.